



17/18年度の期末在庫予測、大豆・トウモロコシとも事前予想を上回る

◆米農務省需給報告

○米国大豆

	※※2017-2018年度※※		※※2016-2017年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	370	410	197	197
生産	4,381	4,260	4,307	4,307
輸入	25	25	25	25
・供給合計	4,777	4,695	4,528	4,528
圧砕	1,940	1,950	1,890	1,900
輸出	2,225	2,150	2,150	2,100
種用	101	101	104	104
その他	35	34	14	14
・需要合計	4,301	4,235	4,158	4,118
期末在庫	475	460	370	410
在庫率	11.0%	10.9%	8.9%	9.9%
作付面積	89.5	89.5	83.4	83.4
収穫面積	88.7	88.7	82.7	82.7
イールド	49.4	48	52.1	52.1

○米国トウモロコシ

	※※2017-2018年度※※		※※2016-2017年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	2,370	2,370	1,737	1,737
生産	14,153	14,255	15,148	15,148
輸入	50	50	55	55
・供給合計	16,573	16,675	16,940	16,940
飼料用	5,450	5,475	5,425	5,425
食品・工業用等	7,000	7,000	6,920	6,920
内エタノール	5,500	5,500	5,450	5,450
・国内消費合計	12,450	12,475	12,345	12,345
輸出	1,850	1,875	2,225	2,225
・需要合計	14,300	14,350	14,570	14,570
期末在庫	2,273	2,325	2,370	2,370
在庫率	15.9%	16.2%	16.3%	16.3%
作付面積	90.9	90.9	94	94
収穫面積	83.5	83.5	86.7	86.7
イールド	169.5	170.7	174.6	174.6

(単位:100万ブッシェル、面積:100万エーカー、イールド:エーカー当たりブッシェル)

○17-18年度の期末在庫の事前予想平均値 (単位:100万ブッシェル)

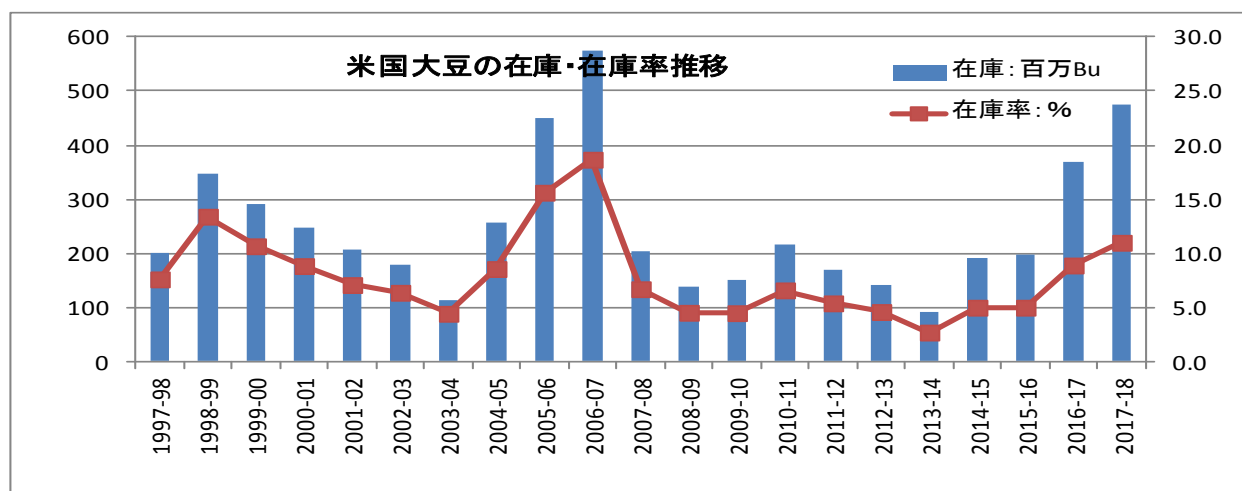
大豆 424
トウモロコシ 2003

8月10日に米農務省から発表された需給報告では、2017-18年度の米国の期末在庫が大豆・トウモロコシとも事前予想を上回った。10日のシカゴ市場では、同報告を嫌気し、大豆・トウモロコシとも急落して引けた。

○米国大豆

2017-18年度の期末在庫は、4億7500万ブッシェルで前月から1500万ブッシェルの上方修正。事前予想の4億2400万ブッシェルを上回った。

供給側では、イールドが1エーカー当たり49.4ブッシェルと、前回予想（48.0ブッシェル）から引き上げられ、市場予想平均の47.5ブッシェルを上回った。それに伴い、生産高を1億2100万ブッシェル引き上げた。需要側では、供給増や価格下落により輸出を7500万ブッシェル上方修正した。大豆ミールの需要減少により、圧砕を1000万ブッシェル引き下げた。期末在庫率は11.0%で前月の10.9%から上昇した。



○米国トウモロコシ

2017-18年度の期末在庫は、22億7300万ブッシェルで前月から5200万ブッシェルの下方修正。事前予想の20億0300万ブッシェルを上回った。

供給側では、イールドが1エーカー当たり169.5ブッシェルと、前回予想（170.7ブッシェル）から引き下げられたが、市場予想平均の166.2ブッシェルを上回った。それに伴い、生産高を1億0200万ブッシェル下方修正した。需要側では、生産減少に伴い飼料その他を2500万ブッシェル引き下げたほか、アルゼンチンやブラジルとの競争激化により輸出を2500万ブッシェル下方修正した。期末在庫率は15.9%で前月の16.2%から低下した。

